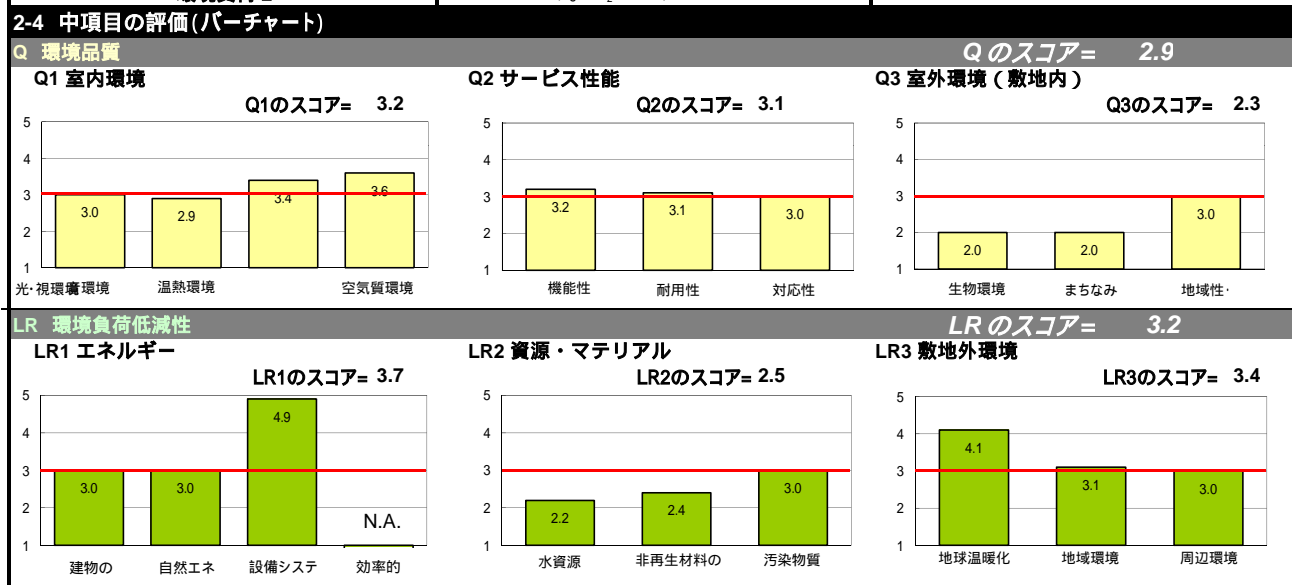
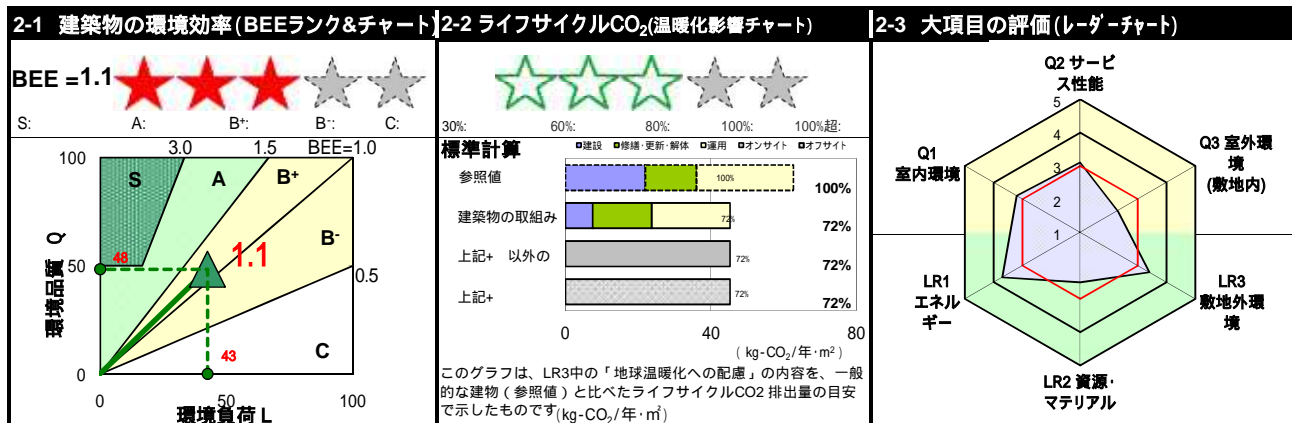


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)大磯プロジェクト	階数	地上3F
建設地	神奈川県中郡大磯町西小磯字町屋	構造	RC造
用途地域	第一種低層住居専用、第一種住居	平均居住人員	263 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年11月 予定	評価の実施日	2013年2月8日
敷地面積	8,459 m ²	作成者	(株)嘉環境建築設計
建築面積	3,337 m ²	確認日	2013年2月6日
延床面積	7,311 m ²	確認者	(株)嘉環境建築設計

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項

総合	その他
既存の平らな地形はそのままにして、海辺の景観を保持しました。また、建築は明るい基調の色彩と材質を選定し、緑化を極力多く設置することにより周辺環境に調和しました。	0
Q1 室内環境 騒音性能及び遮音性能を極力確保しました	Q2 サービス性能 建物に住みやすい様に、維持管理しやすいこと、部品・部材の更新等配慮し 耐震性・耐用年数を確保できる様計画した
Q3 室外環境(敷地内) 緑地を含む屋外空間が良好な空間になる様計画した	
LR1 エネルギー 緑化面積を確保することで、建物の熱負荷を抑制できる様計画した	LR2 資源・マテリアル 住戸内の建材はF を採用した
	LR3 敷地外環境 住居者専用の駐車スペースを住戸数に対し100%確保した。また、バイク置場や駐輪場を十分に確保した

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される